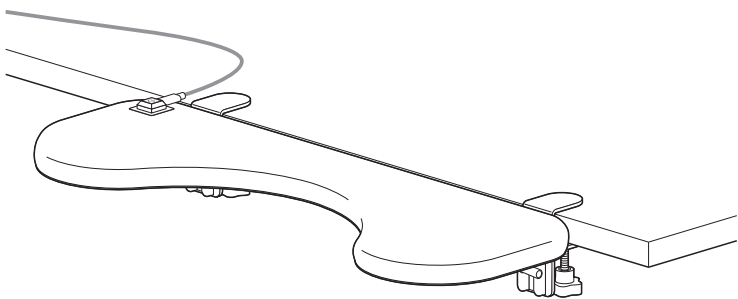


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

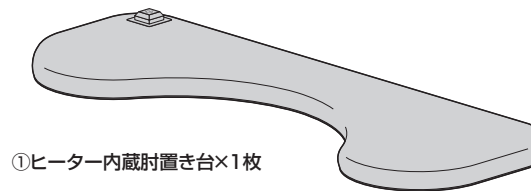
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

完成図

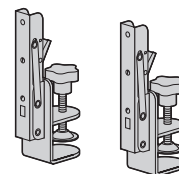


組立部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-TOK008HTBKなど)と
下記の部品番号(①～⑤)と部品名(ボルトなど)をお知らせください。



①ヒーター内蔵肘置き台×1枚

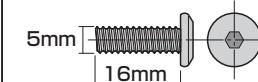


②ブラケット×2個



④六角レンチ(3mm)×1本

使用ボルト



③ボルト(M5×16mm)×4本



⑤TypeC-Aケーブル(1.5m)×1本

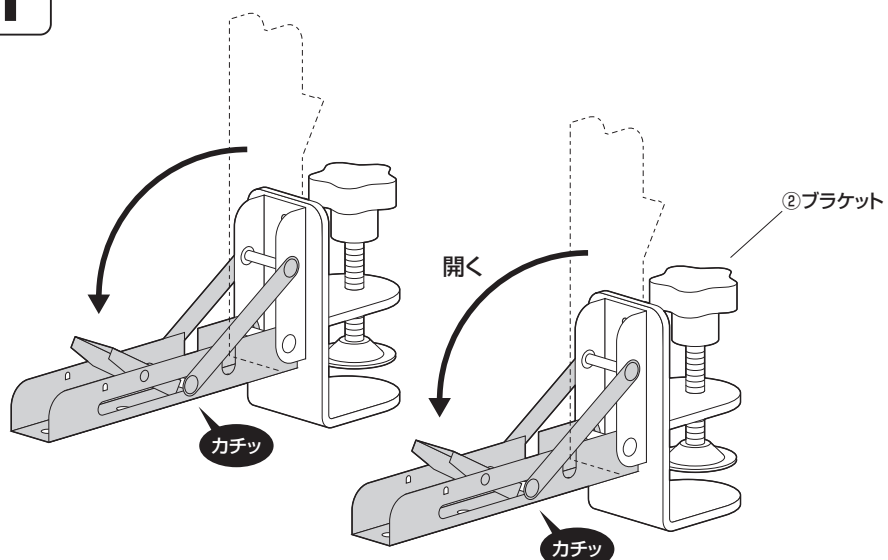
<組立てに必要な人数>

大人1人以上

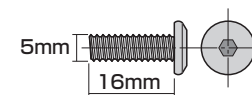
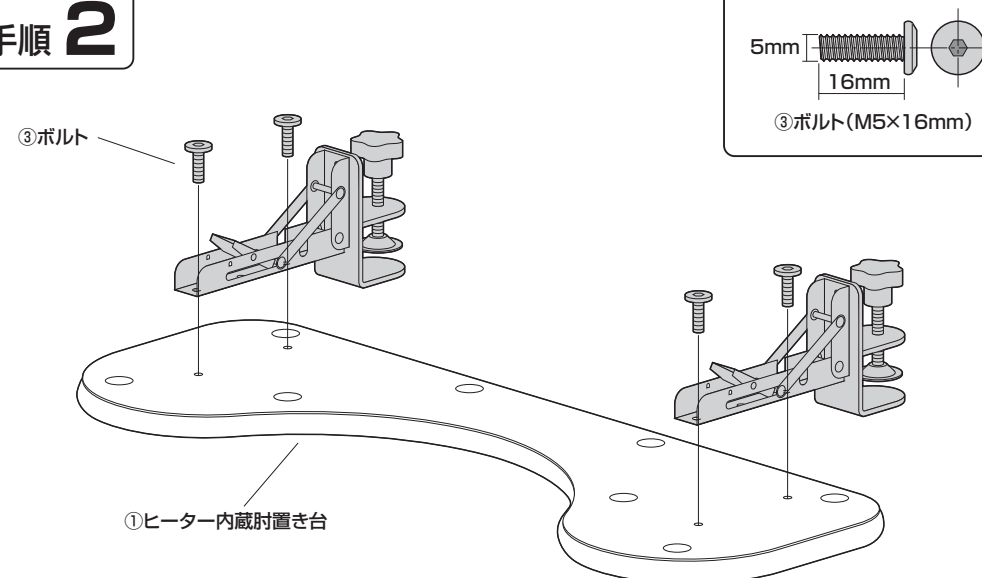
<用意していただくもの>

・手袋(ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

手順 1

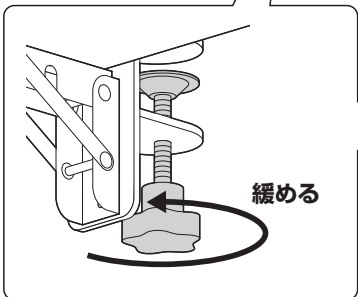
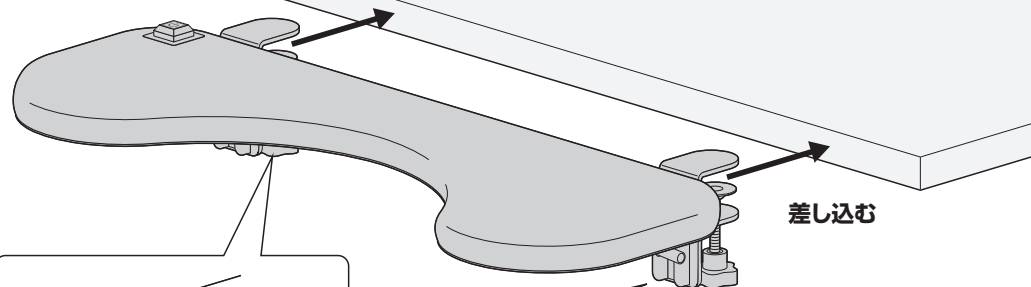


手順 2

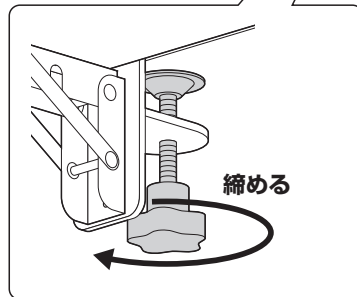
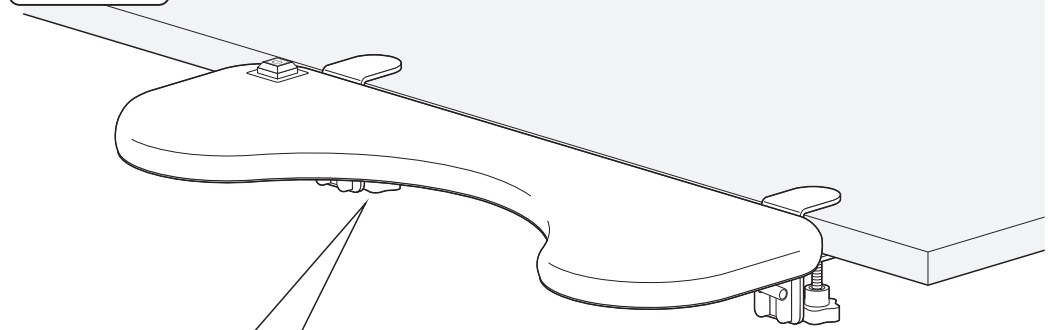


③ボルト(M5×16mm)

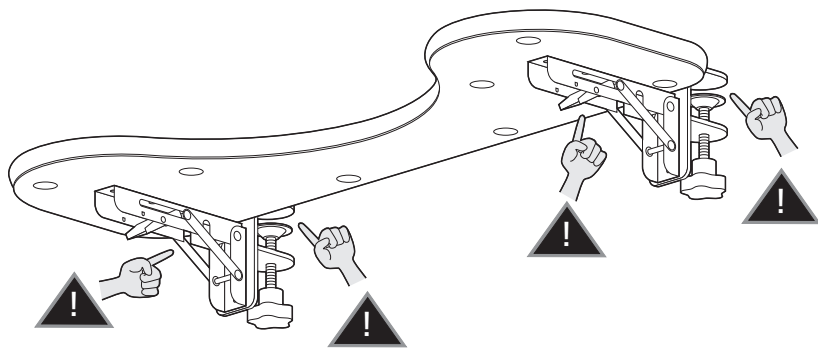
手順 3



手順 4



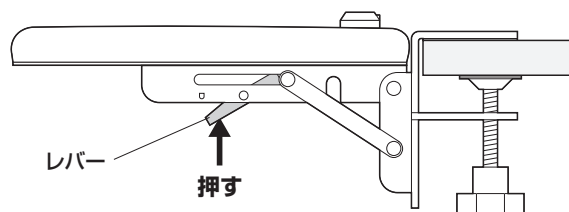
⚠ 可動部分で指をはさまないように
注意してください。



クッションのたたみ方

〈横から見た図〉

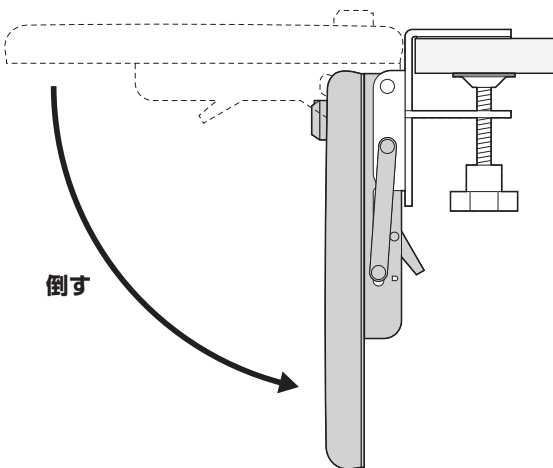
ブラケットのレバーを押します。



⚠ 注意 ⚠

可動部分で指などは挟まない
ように十分ご注意ください。

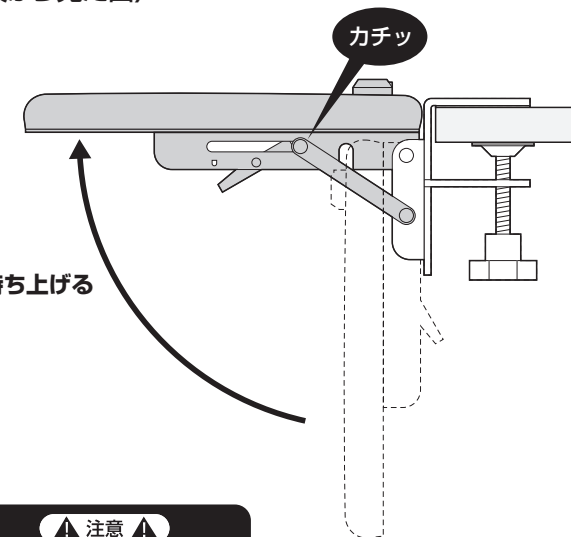
肘置き台をたたみます。



クッションの開き方

〈横から見た図〉

持ち上げる



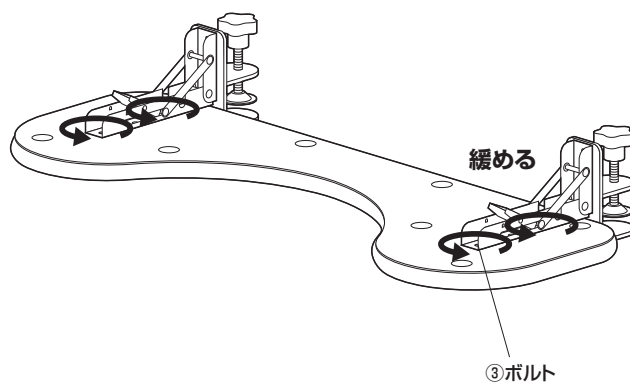
⚠ 注意 ⚠

可動部分で指などを挟まない
ように十分ご注意ください。

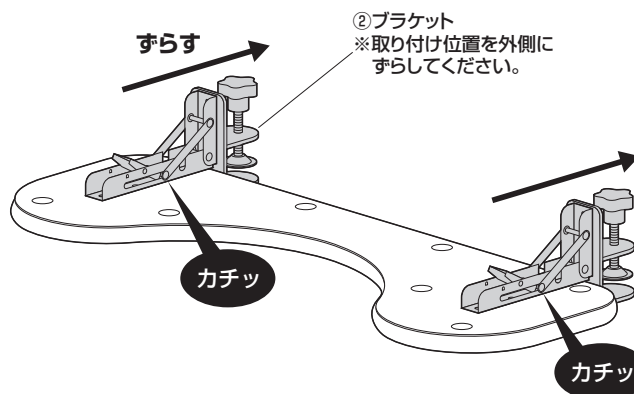
レバーが戻らないとき

手順 1

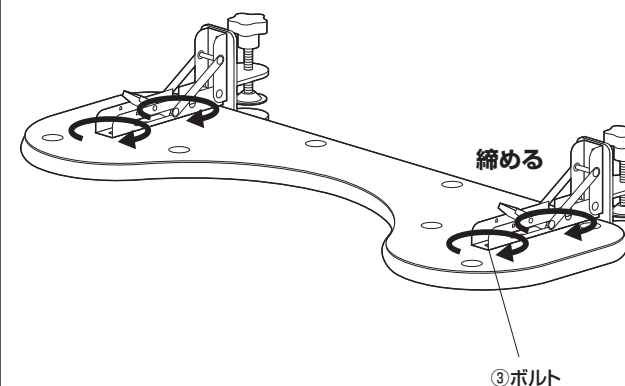
※デスクの天板から取外して、作業を行ってください。



手順 2

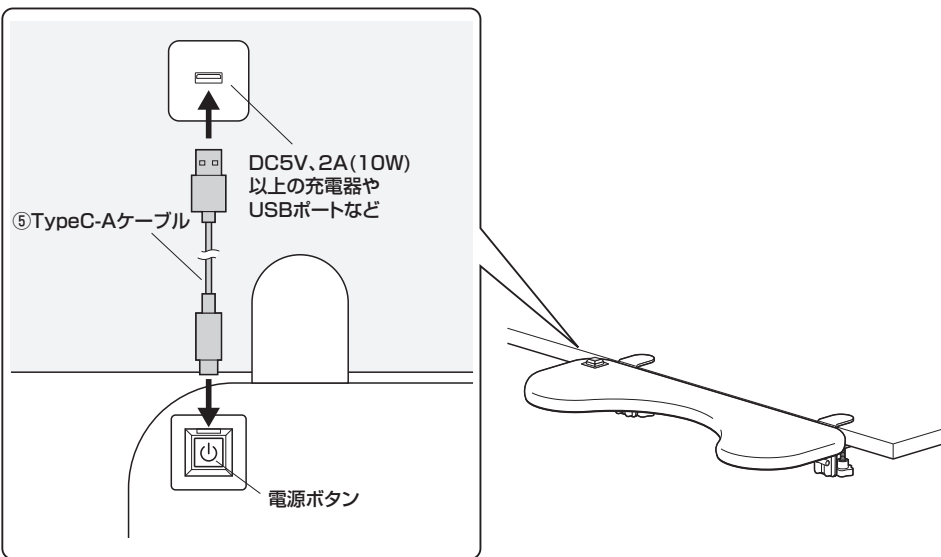


手順 3

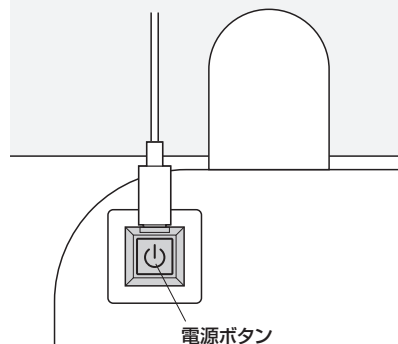


ヒーターの使用方法

手順 1



手順 2



電源ボタンを長押し：電源ON(赤色点灯)/電源OFF(消灯)

電源ボタンを短押し

赤色点灯：高温/60分後自動OFF

青色点灯：中温/90分後自動OFF

緑色点灯：低温/120分後自動OFF

<使用上の注意と警告>

- 乳幼児や身体の不自由な方には使用させないでください。
- 医師の治療を受けている時や、下記の人は必ず医師と相談のうえで使用してください。
 - (1)悪性腫瘍のある方
 - (2)心臓に障害のある方
 - (3)ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を使用している方
 - (4)妊娠初期の不安定期、または出産直後の方
 - (5)体温38度以上(有熱期)の方
 - (6)安静を必要とする方
 - (7)脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど急性疼痛性疾患の方
 - (8)骨粗しょう症など骨に異常のある方
 - (9)糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある方
 - (10)温度感覚喪失が認められる方
 - (11)適用部位の皮膚に異常のある方
 - (12)低温やけどをしたことがある方
 - (13)上記以外に特に身体に異常を感じている方

- 使用中、気分が悪くなったり、刺激が強すぎて苦痛を感じた場合は使用をやめてください。
- 操作するときは必ず周囲に人やペットなどがいないことを確認してください。
- 眠気を誘う薬(睡眠薬・風邪薬など)を服用された方や、めいてい状態の人は使用しないでください。
- 自分で意思表示のできない方、またはご自分で操作ができない方には使用させないでください。
- お子様だけのときの使用はさけてください。
- 肘置き台にピンや針金などの金属物、異物を入れないでください。
- 肘置き台を折りたたんだ状態でヒーターを使用しないでください。
- 肘置き台に水などをこぼさないでください。
- 肘置き台がぬれているときは使用しないでください。
- 肘置き台の汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で拭いてください。
- USBケーブルを傷つけたり、破損させたり、加工したり無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- お手入れの際は必ずUSBケーブルを抜いてください。
- 絶対に分解・修理・改造はしないでください。